

「スズキ商店」で浜松企業の魅力発信へ 第1弾はトリイソースコラボ

2026/10/15 19:37 | 日本経済新聞 電子版



スズキの鈴木俊宏社長④と鳥居食品の鳥居大資社長（15日、浜松市）

スズキは15日、浜松市の企業と連携した商品を展開するブランド「スズキ商店」を立ち上げたと発表した。地元企業の魅力発信や販路拡大につなげる。鈴木俊宏社長は同日の記者会見で「歴史ある企業などとコラボを増やし、地元への恩返しをしたい」と語った。

第1弾として老舗ソース会社、鳥居食品（同市）の「トリイソース」のパッケージをスズキ仕様にしたコラボ商品を同日発売した。1990年代の代表車種「ワゴンR」「カプチーノ」「ジムニー」のデザインをそれぞれ中濃、ウスター、桶（おけ）底のソースにあしらった。



パッケージデザインはスズキの人気車種をあしらった

3種のソース（各200ミリリットル）のセットが2376円。企業博物館のスズキ歴史館（同市）やスズキ公式の電子商取引（EC）サイト、スズキの各種イベントで取り扱う。

スズキは2025年に飲食業の鳥善（同市）とレトルトカレーを発売し、歴史館で菓子メーカーの春華堂（同市）のジェラートを販売するなど、地域企業との連携を深めている。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.